

【議題5】

自治会加入促進に向けた取組について

《令和5年度に取り組んだ事項》

◆ 自治会活動パネル展示（年度当初）



転入者が多い、3月23日（木）～4月7日（金）にかけて、市庁舎1階の市民ホールにて、自治会活動PRのパネル展示を行い、自治会活動のPRを実施しました。

また、各地区センターでも展示を行いました。

◆ WEBでの自治会加入申込手続き申請による自治会加入促進

令和5年4月から、転入者（自治会未加入者）がオンライン申請（インターネットによる申請）で自治会に加入できるようになりました。

【申請フォーム】



【手続き流れ】

（転入者・未加入者） →

地域振興課

区・自治会



①自治会加入希望者が加入申込フォームに情報を入力する。



②地域振興課で加入申込フォームに入力された情報を確認し、該当する区・自治会を調べ、区・自治会長に加入希望者の情報を伝える。



③情報を受けとった区・自治会長は、訪問等で加入希望者と直接自治会加入手続きをする。

●市への転入手続きの際に配布している「区・自治会に入ろう」のチラシに、加入申込フォームのQRコードを掲載し、引き続き転入者への加入促進を行いました。

●市公式HPの転入者の方向けの手続き専用ページに、加入申込フォームを掲載し、オンライン申請の利用促進をはかりました。

◆入間市自治会ハンドブックの改訂（第6版の作成）

自治会活動の活性化に役立つものとして作成している「自治会ハンドブック」は、令和6年度の市組織機構改革に伴い、課名、業務内容に変更等が生じたため掲載内容を改訂します。



※第6版（案）を定期総会で配布、内容を確認いただき
ご意見・修正がある場合は4月30日（火）までに地域振興課へ。

◆地区センターを拠点としたまちづくり

令和5年度に開設された9地区センターを拠点として自治振興支援を推進するため各区・自治会、区長会と連携した地域づくりに取り組みました。

各地域の各分野で活動している団体等を整理し、地域コミュニティの中核を担う区・自治会を中心として、各分野の団体が主体となり地域づくりに参画する環境を整備していきます。

◆自治会運営のデジタル化の促進について

自治会運営の効率化、自治会役員の負担軽減等を図るため、各区・自治会で活用することができるよう自治会運営のデジタル化を促進します。

講習会等を開催し、オンライン会議、電子掲示板等のデジタルツールの活用について理解を深めていただくことで、今後の自治会運営の効率化を図ります。



◆「地域コミュニティ」活性化事業について

外部人材による地域コミュニティづくり事業の総括として、区長・副区長全体会で事業報告を行いました。また、令和4年度に実施したヒアリング、アンケート調査等の資料を基礎データとして活用し、各区・自治会運営の支援策等を継続して研究・検討しました。

《令和6年度に取り組む事項》

◆自治会運営のデジタル化の促進について

自治会運営の効率化、自治会役員の負担軽減等を図るため、各区・自治会で活用することができるように自治会運営のデジタル化を促進します。

令和5年10月に地域包括連携協定を締結した西武文理大学の学生をDX推進委員に委嘱し、各自治会へ派遣してデジタル運営化の推進を図ります。



◆各区・自治会への依頼事項の精査及び審議会・協議会委員の削減の検討について

各種新議会委員の選出について、特に、委員の任期が終了する審議会等で、選出委員の調整を関係課と行い、連合区長会から委員の選出の必要性について再確認します。

◆地域コミュニティ推進講演会（3地区の実施）について

令和5年度に開設された各地区センターを拠点として、地域住民が主体となり、まちづくりに参画できるような意識高揚を図り、各地区で地域づくりを推進するための講演会及びワークショップを実施します。

◆回覧板の作成について

各地域で使用している回覧板が古くなっていることや、平成30年度に有料広告を募り5,000部作成した回覧板の在庫が残り少ないことから、回覧板を作成したいと考えております。

作成のための費用がないことから、今年度作成分については、前回作成した有料広告を募った回覧板としたいと思っております。

◆入間市自治会優待カードの普及について

地域振興支援、自治会加入メリットを創設するために、自治会加入世帯にカードを1枚配布し令和3年2月にスタートしました。

令和6年度についても自治会優待カード事業を通じて自治会加入促進を図るとともに優待カードを有効活用できるようPRしてまいります。

